

○感想○

新聞の作り方や見出しを置く場所などを教えてもらいました。

5W1Hは新聞の基本と言っていたので僕もそれを使ったり、

自分が感じたこと、その日になにかあったかなどを

書いて、新聞を使っていきたいです。とくに見出しを

大事に書きたいです。

○感想○

とても新聞の書き方についてよくわかりました。

とくに印象に残っているのは2つあります。

1つ目は、5W1Hはニュースの基本です。

なぜなら、その話を聞いた日の夜に新聞を見ると、本当に5W1H
がのっていたからです。

2つ目は、ほかとは違う新聞を作ります。なぜなら、たしかに
そうしたほうがいいと思いたからです。

○感想○

親聞をつくるときいたときは初めてなので「上手出来るかしら心配だ」

たけと三好さんの言話を聞きたくさんの事を覚えたので「ちゃんとした

親聞をつくれると感じました。写真のとり方やインタビュー

のしかたなどは他のときでも使えろと思つたので「たくさん

活用していきたいです。三好さんのいう5W1H

などの知識もこれから使ろと思うので覚えておき

たいです。

新聞を作る上で一番大切なことは他のグループの新聞に負けないことだということになりました。見出しにヒキキ夫としたり、字の色つ"けとしたりと読者をたのしませる、生きよるような新聞を"X"な"と"いけない"ということを知りました。グループで"人"は"て新聞を完成させた"と思います。

○感想○

僕は小学校のころまでは新聞を作ったことがないと言われてきた。をどうやって作ればいいのか全く分からなかったけれど、三姉さんの話を聞いて、何を、どうやって作ればいいのかがよく分かりました。前まで、見出しや写真、絵の位置などが分からなかったけれど、今はとても見出しを作ればいいのかや、写真、絵はどこにおけばいい感じになるかなどがよく分かりました。これからはこのことを大切にしていきたいと思います。

○感想○

見出しはまとめた"からそれだけで新聞の価値を上げ"る"と思"った。

○感想○

よい新聞を作るために必要なのは見出しなどが大切だということ
が分かりました。僕も新聞を作る時は When いつ Where どこで Who だれが
What 何を Why なぜ How どのように (5W1H) を大切にしたいです。
新聞つくるの楽しみでも

○感想○

とても話がわかりやすかった。新聞のきなんと 5W1H を
新聞にやくだてたいなと思いいまし
た。色をつかってわかりやすくきれいに
することもとてもよみやすい
新聞になると思いいました。わかりが
やすい新聞にするためにもっとくふうを
してみたいなと思いいました。

○感想○

5W1H や写真の入るか所、見出しのインパクトが大切だな。と気づきました。
おは誰にも負けない新聞をつくらせよ! とやる決意が大切なのかな。と思う。
三好氏の話はよく有意義だと感じた。なせなら元記者から聞いた話だから。
よく講演の時間が楽しかった。周りとの意見交流の時間。きいてはこぼれ話。
「すか元記者だな」と感いいた。
三好氏が言っていた。見出しのポイントをよこ。色々見出しを考えてみる。

○感想○

新聞書くのは、簡単だけれど、その選ぶ話題のセンスなどによって、文章は色々変わってくると思うから、三好さんの話を聞いて、自分自身の感想なんかも、文章に変せながら、よい文章、新聞を作りたい、そして、楽しくおもしろい読者にも楽しんでもらえる、新聞を書きたい。せかしたから、新

○感想○

三好さんの話を聞いて新聞記者の人はいろいろなことを考えて新聞をつくらせているのか分かりました。写真のバランスや見出しの仕方などです。とくに見出しは、読む人に、おもしろいと思わせることか大切だから本文の中、を見出しをつけたいからつづいてくること、それかまた、一語伝たいことなどか、つづいて記事の場所もあり、それとまた、つづいて写真も場所としてバランスのとれたところがある。と、いうことがありました

○感想○

新聞のことを教えてもらい、ありがたかった。浅川新聞づくりに、かかっています。

○感想○

親聞を作るにおいて「スマホ」は「主」より「良い書き方」があることを学びました。

「A」/「B」のことで「思い」を出している「書き」たい「こと」が「たくさん」出てきました。書く「文章」一つ一つ「丁寧に」書く「他の」チームに「負け」ない「良い」親聞が「出たら」なと思います。

○感想○

「A」新聞の「こうせい」のしかたが、「すっきり見える」コツなど、「やくな」ものが「あった」。

○感想○

新聞をつくるには「コツ」があり、「swlh」に「気を」つけて「取材」すると「新聞」が「つくり」やすくなる「こと」が「分かった」ので、「ニュース」の「とき」に「swlh」が「ある」のかを「みたい」と思いました。

見出しが「新聞」の中で「大切」だと思「った」ので「つぎ」の「とき」は「見出し」を「工夫」する。

ぼくは、小学校のころからあまり新聞をかいたり
文章をかいたりするのが苦手だったけど、
三好さんの話を聞いて、少し自分の中で、
やる気がでたり、なんとなくイメージも
ふくんできたので、うれしからたので、これが
ら新聞をかいたりするときはこの話を
思いだして上手にかこうと思いました。

○感想○

僕が昨日、三好さんの話を聞いて感じたことは新聞には5W1Hは
欠かせないということです。そして見出しを相手が読みたくならない、
見出しを作る。この2つのことが一番基本で新聞を作るのに大切なことだ
と思いました。それに僕が講演中に考えていたことは5W1H以外で
も内容講成が一番大切ななと思いました。内容講成は基本すぎて三
好さんは言ってくれなかったけれど僕は5W1Hを入れながら
内容講成をどのようにするかを考えることができたのでとても有意義な
時間になったと思いました。

○感想○

初めて、三好さんの話を聞いた時に、たくさんメモ
を取った方が新聞を作りやすいなと思い、6行ぐ
らいメモを取りました。新聞を作るのには、自分
の経験や本当の事を書いた方がたくさん書け
れると、三好さんが言ってくれたので、6月6日に
雨が降ったのは良いことじゃないかなと思いました。
新聞作りを見やすく作れるようにがんば
ります。

○感想○

質問で、新入りの人は最低何人

必要ですか、新聞の人は忙しいから何かから仕事について何かから仕事をやめるんですか。

話を聞いていたらものすごく新聞をつくるのが、難しそうだしめんどくさそうに思ってたけど、三好さんの話を聞いて楽に思いました。

○感想○

三好さんの話を聞いて、新聞を書く時のメモの書き方などを教えてもらいました。

三好さんは、くおしく分かりやすかったです。

メモの書き方は早くていいに読める字で書く事が重要ですよ。

これから新聞を書いていくと思うので、

三好さんが教えてもらった知識を活して、

だれよりもいい新聞を作りますよ。

新聞で人の目を引くような見出しなどを細かく教えてもらってそれが出来ました。

そして、新聞でSWIHを上手に活用する方法を教えてください、たうえでの配置の考えなども教えてもらいました。

しかも少しの時間でビッグニュースが飛び込んで来た時の対処方法なども教えてもらってとてもためになりました。

○感想○

僕は、プロの新聞を書きこんで、とてもいいと思ってる。
理由は、しめ切り時間が10分だとしても臨きおろし
に対応して、新聞の見出しを変えたりすることだ。
一日の間に何十万部も新聞を売った。人
々もその方がいい。新聞の書き方、見出しを
どのようにすればいいかなど、新聞を作っ
てる人しか分からない。いろいろツールを聞いて、
色々なことをしながら、出来ないものを作り
あげていることがさすがだと思っただけです。

○感想○

今回の三好さんから知った、新聞の書き方や、他人より
すごい新聞が書けるための考え方などを、今度グル
ープになって作りたと思います。

○感想○

新聞記事の書き方について、その時の出来事とともに見て、一つの感
想をのべていくという事、上手くわくを使ってのくときわいにより、多
くの事をい、さんにはしようと思った。

○感想○

新聞をつくるコツとかをいっばいおしえてもらえてよかった
です。

他のグループよりもすこい新聞を作りたいです
すこい内容のこい時間でした。

○感想○

5W1Hを意識して、写真の配置の仕方
字の大きさの配置の仕方をおかたし、それを意識
して、他の4-4より、良い、見やすい、分かり
やすい、と、新聞を作りたいです。

○感想○

新聞の作りかたや手順に松が去を教えてもらって
よかったです。せうたいすいしんぶんにしませ。

○感想○

情報はいつ入るかわからないからすぐに書きかえたりしたくち。しけないと言われて、自分はそういう苦手なので記者にはなれないなと思いましたが、あとはW/Hと逆三角形を意識して記事をつくりたいです。

○感想○

三野さんの話を聞いて思ったのは(前半)早く談路島行きたいな~と思いました。内容も+αでおもしろいものを入れてくれたりしていいよかったです。

2回目は新聞の書きかたを教えてください。たてしぼくが思っているものと違っていました。

新しい知識を入れてください。

○感想○

見出しカード文を7枚かいたいです。

そしてW/Hをいくつか作り、^用てい

て23人が見出しのいい切り出しの新聞をつくらせてほしいです。